



日立社友クラブ 茨城支部

茨城支部 便り
第79号
2022年4月20日
編集兼発行人
谷口 正俊

HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI



宇宙公園のさくら

撮影者：伊藤 泰生

撮影日：2019年4月9日

撮影場所：さくら宇宙公園(高萩市)

撮影余話：ここは衛星通信記念公園で桜の名所となっている。桜のトンネルを抜けると巨大なパラボラアンテナが2基現れる。

3年前、この日は晴天で芝生広場に寝転んで青空を見上げた。大勢の花見客が弁当を広げていた。コロナ禍の今春も、このような花見風景は見られるだろうか。

現在は日常生活に規制がかかり、何とももどかしい限りである。今年の桜もきっと青空に映えるピンクの花で私たちに迎えてくれるであろう。

リレー随筆(79) 東京オリンピック大会ボランティアに参加して 村上 勝雄



若い時に海外青年協力隊に憧れたが仕事を休んでまで行く勇気がなかった。43歳1985年に長野冬季オリンピックが開催された頃から今度はオリンピックボランティア活動に興味をもった。しかし水力の仕事で現地回りをしていた現

役時代に夢がかなうことはなかった。あれから25年、自由時間が増えた66歳時に東京オリンピック大会ボランティア募集が始まった。即ネットで応募し、採用してもらうための研修会(東京、御殿場、鹿島)へ通った。応募20万人がほぼ必要数の8万人に絞られ、私は卓球会場、ゴルフ会場の選手ガイドを希望した。応募してから18カ月後に「採用決定」がきたが、その2か月後にコロナウイルスが世界中に拡散されるとは…。

◆“1年延期”の余波

IOCとJOCは2020年3月25日に東京オリンピック・パラリンピックの1年延期を発表。この1年延期はボランティアの方々にも大きく影響が出た。特に学生たちは早めに応募破棄を申し出、その後組織委員会トップの女性蔑視問題、開会式音楽関係者の過去の人権無視、コロナ禍での無観客強行開催などに異を唱えたボランティアたちが参加を拒否し、その数は1万人を超えた。

◆「その時は来た」が…

国の第3次緊急事態宣言から第4次にかけて、コロナ禍での開催を非難する国民の声が高まっていた。その間にボランティア参加者の移動距離を最小とするため私の担当は鹿島スタジアムに変更されていた。私は期間中に車で通える会場になったため、何とか参加しようと決意していた。しかし最大の壁は女房であった。

「アナタの自己満足のために家族はどうなっても良いの?」「多くの外国人から、どんなタイミングで感染するかわからない!」と断固反対。私はオリンピック委員会の安全対策を切々と説明したが納得もらえず、最後は「何かあったら10日間は家に戻らない」と宣言し、しぶしぶの了解を得たのであった。

◆大会ボランティアを終えて

大会前の予選から合わせると10回ほど鹿島スタジアムに通った。仕事はアクレディテーション(大会参加者へIDカードを発行する係)である。仏システム会社ADOSが提供するソフトと本人が持参するパスポートを比較し、その場で身分証を発行。8ヶ国約500人分を担当した。色々な国の関係者と接することができたのは良い思い出となった。しかし一番良かったのは一緒に仕事を共にした15人の仲間との交流であった。仕事が終わって最終PCR検査で陰性を確認した時に「これで家に戻れる」と安堵した。令和3年コロナ禍のかなり危険な夢実現報告でした。



大会ボランティアの仲間たちと
JOC 橋本聖子会長を囲んで

2022年度茨城支部総会中止のご案内

2022年5月27日(金)に開催を予定していましたが日立社友クラブ茨城支部の総会及び懇親会の開催は、新型コロナウイルスによる感染症の終息が見通せない状況を鑑み中止します。総会への報告事項は別途ご連絡します。

理科室のおじさん

= 未来をになう元気な子供たちと共に =

関 幸一



自然エネルギー探知機の
除幕式

小学校での学習
各クラスは、実に多様性に富んでいて、レベルは1〜10まで、協調性や集中力の維持が難しい子、幼児性が抜けない子、精神的に不安定な子等々、これらの集合体が1つの教室で同じ授業を受けるのですから担任の先生は大変です。授業のレベルをどこにおいて進めるのが良い

か、また、授業について行けない児童がいる一方で、授業がまどろこしく、わざと授業の妨害をする子もいます。小学校では、担任が女性の場合が比較的多く、実験を伴う理科の授業はあまり得意でない先生もおられるので、我々「理科室のおじさん」ができるだけお手伝いするようにしています。登校日数が週2日です。限りがあります。最近では、理科専任の先生や理科支援の先生が配属されている学校が増えています。

以前、支部便り「日立理科クラブのユニークな6つの活動プロジェクト」について紹介しましたが、その中の1つの「理科室のおじさん」について私の経験を紹介します。戦後の何もない昭和20年代に小学生であった私は、理科の勉強内容について、全く記憶がない。そんな私が日立理科クラブの設立当初(2009年5月)から縁があつて市内25の小学校の1校に週二日(火、水曜日)通い、理科実験の準備や後片づけ、実験機材の整備、整頓、それに先生の授業補助をしています。少しでも多くの子供たちが理科が好きになり、科学的な目で周りの自然現象に興味を持ってもらえたらとの思いでやりました。

「差異や共通点をもとに問題点を見出す」、「学習内容をもとに予想や仮説を発想する」方向に変わります。数式で表現、説明できなくとも小学生には通じないので、うまく説明できずに困ったことも多くあります。よく人に物を教える



6年生「てこの働き」の実験

理科授業
国語や数学(算数)の授業のように各人が個別の机に向かって勉強するのは違い、理科授業は実験が伴う授業のため、数人がグループになってお互いに協力して実験や観察をおこない、教え合い、学び合う授業なので、協調性の弱い児童や集中力が続かない児童がいるグループに対しては、塩酸等危険な薬品や火器を扱う実験には細心の注意が必要です。実験や観察で「物事を調べる」ときに重点をおいていました。最近では、「差異や共通点をもとに問題点を見出す」、「学習内容をもとに予想や仮説を発想する」方向に変わります。数式で表現、説明できなくとも小学生には通じないので、うまく説明できずに困ったことも多くあります。よく人に物を教える

には10倍の知識が必要と言われますが、教科書をベースに色々勉強させてもらいました。
実験機材の整理
東日本大震災により多くのホルマリン漬け生物標本が使用不可となり、また数多く保管されている昭和時代の顕微鏡や電熱器等が使用できなくなり、学校側と相談しながら処分をすすめました。

苦手なこと
現在の子供達には必要がないのかも知れませんが、マッチで火をつけることや、栓抜き、缶切り、ナイフなどの使い方は半数以上が知りません。一方、教える側の「理科室のおじさん」は科学エキスパートと言って

子供たちの好奇心
4〜6年生に知りたい「ふしぎ」について尋ねたところ、宇宙や地球に関するものが1番多く、人間に関するもの、自然に関するもの、身の周りに関するもの、生物に関するもの、の順でした。



小冊子(2冊)

ふしぎ発見の旅
子供たちの疑問に答えるべく、身近にある疑問をインターネット等で調べ「小学生210の疑問」と言う小冊子を作りました。これをベースに子供たちの知りたい「ふしぎ」に対する回答集を「ふしぎ発見の旅」と言う小冊子にまとめ、2冊共、図書室において子供たちの目に触れて疑問の解

も、いわゆる物理関係は別にして、生物、鉱物、化学は苦手で、特に昆虫や水中の小生物は子供たちの方が良く知っていて逆に教えてもらったこともありました。トンボやゴキブリが人類誕生以前からこの地球上に生息しており、トンボの方が古いこと、トンボの目が2つの複眼以外に3つの単眼を持っていること等、勉強して初めて知りました。

関 幸一 連絡先
〒316-0032 日立市西成沢町4-42-18
電話：0294-35-6634
メール：kseki@net1.jway.ne.jp

おわりに
日立理科クラブに入り、色々な部門の素晴らしい人たちに出会い、「理科室のおじさん」として元気な子供達と友達同士のように交じり合うことができたり、会社組織とはいろいろな面で違う学校と言う組織の中身を6人の校長先生のもとで12年、いろいろな経験をさせていただきました。理科クラブに参加して充実したシニアライフを送ることができ、心から良かったと関係各位に感謝しています。最近では、小学校の理科授業も、電子化が進み物事の現象や行動を細かく分けて考えるプログラムの思考の教育が取り入れられてきました。子供たちの柔軟な思考力について行くのは大変ですが、老体にムチ打って体の続く限り、子供たちに元気を貰いながら続けたいと思っています。3月(春休み)、8月(夏休み)、12月(冬休み)に各学校に配置された「理科室のおじさん」(25人)が集まり、研修会を開き情報交換と新しい実験機材の紹介等、子供たちに負けないよう研鑽を続けています。

同好会活動報告 (1/2)

1. 歩こう会

令和3年度は3回実施しました。各回とも天気に恵まれ、予定通り歩くことができました。毎回県北、県央の平坦な道を時には海、川を眺めながら、時には名所・旧跡を巡りながら昼食をはさんで約6～8km歩いています。お気軽にご参加ください。

- 第84回 4月 静の八重桜&瓜連を歩く 31名
- 第85回 6月 水戸ロマンチックゾーンを歩く 32名
- 第86回 9月 大洗海岸を歩く コロナで中止
- 第87回 11月 日立久慈の名所・旧跡を歩く 39名



2. 野鳥・自然観察グループ

本グループは8月を除く毎月第3月曜日に探鳥会を実施しています。主に県北・県央の公園や湖畔、河口や河川敷、里山、海岸などを巡り、季節ごとに移り行く野鳥との出会いを求め、また、山野草などを愛でながら散策を楽しんでいます。

2021年度はコロナ禍「緊急事態宣言」の9月、降雨の11月、「まん延防止等重点措置」の2月は中止となりましたが、実施回数8回、参加人数延べ93名、探鳥成果の年間観察204種、1回当たり25種の野鳥に出会いました。

皆さんも是非探鳥会に参加し身近に如何に多くの野鳥たちが暮らしているか、また、その様子を味わって見てください。



3. 旅行会

一昨年来のコロナ禍の影響で2年ほど活動を自粛していましたが、状況が改善した10月に奥会津地方の「霧幻峡渡し舟と会津ころり三観音めぐり」の日帰りバス旅行を実施しました。久しぶりの遠出に参加者15名の笑顔がありました。川霧は発生しなかったが、晴天に恵まれ只見川の川面を漕ぐ櫓の音を聞きながらのんびりと兩岸の紅葉を満喫しました。美味しい新蕎麦を昼食に食べた後、会津地方に伝わる「ころり三観音巡り」をし、元気でころりと人生を全うできるように祈願しました。

新型コロナの感染防止状況にもよりますが、今後も魅力ある小旅行を企画提案していきますので、多くの方の参加をお待ちしています。



4. デジカメクラブ

当クラブでは毎月第一月曜日に大みか拠点で月例会を開催し、プリントやプロジェクターを使って写真の発表や撮影テクニックなどの意見交換を行っています。新型コロナの影響で会場が使用不可になった時は在宅例会に変更し、インターネットの写真共有サイトを利用して写真を掲載し、参加者は自宅で閲覧しメールなどで意見交換を行いました。

また撮影会を季節の花々の撮影や様々な行事に合わせて不定期に行っています。昨年は「越代の枝垂れ桜」「牛久大仏と牛久シャトー」「大宝八幡宮あじさい園」「歴史館蓮池と水戸城大手門」「霧幻峡会津ころり三観音紅葉」などの撮影を楽しみました。

秋には多賀市民プラザ1階ギャラリーで野鳥・自然観察 Gr.、写真五七五 Gr. と合同で写真展を開催し日頃の成果発表を行います。

写真にご興味のある方の参加をお待ちしています。



5. 卓球クラブ

日立会瀬体育館で毎月3回(第1～3水曜日の午前中)硬式とシニア向けラージボールの卓球練習をしています。練習は手足、腕、腰、首などのストレッチによる準備運動を行い、ラリーなどの基本練習後にダブルスゲームを楽しみながら運動できるので健康に役立ちます。また日立市、近郊の卓球大会への参加は卓球仲間との交流・親睦とともに日頃の練習成果を試す良い機会ともなっています。

卓球に興味のある方、始めてみたい方は日立会瀬体育館にお越しください。



6. 料理教室

コロナ禍で19ヶ月中止していましたが昨年11月に再開できました。12月も実施し軌道に乗りつつありましたが、今年は1月、2月と、また中止に追い込まれてしまいました。新型変異株は感染力が強いので、調理台という限られた範囲の活動は感染リスクが高く中止もやむなしと考えています。会員一同、コロナ感染の早期終息を祈るばかりです。



同好会活動報告 (2/2)

7. PC 基礎講座

パソコン基礎講座は原則として毎月第2火曜日に開催しています。令和3年度の開催場所はコロナ禍のため、会瀬青少年の家、女性センターおよびZOOMミーティングによるオンライン講座、11月からは大みか拠点で実施しています。ここでは快適なパソコン生活のための基礎的な事項について解説し、参加者の困っていることの相談などを行っています。

令和3年度はテーマとして、Windows11へのアップグレードの実演と注意事項や基本動作の紹介、OneDriveやPDFなどの解説他を行っています。



8. 勝田 PC

原則として毎月第4火曜日にワークプラザ勝田で開催しています。パソコンの基礎的なことを中心に行っていますが、スマホに関連する内容やマイナンバーによるポイント制度などについて日常的に必要なことも取り入れて学習しています。また、パソコンに関する「何でも相談」も行なっています。ワークプラザ勝田のパソコン室が人数制限で使えないため、研修室にノートパソコンを持ち込み、プロジェクターとスクリーンを使用し密にならないように講座を行っています。

さらに1月には恒例の新年会を行っています。コロナ禍でしばらく据え置きです。初心者歓迎です。



9. 写真五七五

毎月第1金曜日の例会で俳句・川柳と写真の組み合わせを楽しむ集まりです。例会では最初に学習会を順番に行い、その後各自の作品を紹介し、合評し合って腕を磨いています。そのほか課題写真に句を詠む題詠会を年2回、6月に「薄く霞む国立競技場」、1月に「北国の雪の峠道」、名所を散策しながら句を詠む吟行会を年1回、11月に「小木津山自然公園と鶉の岬」を行いました。毎年11月末には多賀市民プラザで展示会を行い各自の力作を披露しています。

多くの方が参加される事を願っています。



10. 専門講座

この講座は特定のソフトの習得を目的として、講座開設前に会員を募り、設定した教本をベースに、原則として毎月第4木曜日に開催する講習会です。令和3年度の開催場所はPC基礎講座と同様にコロナ禍のため女性センターなどで実施しました。11月からは大みか拠点で実施しています。

令和3年度はOffice基本講座、HTML講座が終了し、現在Googleツール講座を実施しています。Googleツールにはマップ、Gメール、カレンダーなど便利なツールが沢山あります。今後も皆様にお役に立つテーマを選んで楽しい講座を目指しています。多くの参加をお待ちしています。



HTML 講座参加者 (日立女性センター)



Google ツール講座参加者 (日立オリジンパーク)

11. 研修会

令和3年度は下記の4回の研修会を計画しましたが、新型コロナですべて中止になりました。

- (1) 第84回: 栃木県烏山・馬頭地区
- (2) 第85回: 栃木県塩原地区
- (3) 第86回: つくばみらい市方面
- (4) 第87回: 東電福島第1原発、他

「若さの秘訣、知的好奇心」をモットーに活動して参ります。皆様の参加をお待ちしています。

12. 囲碁の会

勝田地区では12月に大島コミセンにて約2年ぶりに参加者11名で対局しましたが、1月以降はコロナ禍で休会しています。

日立地区では4月から7月まで水木コミセンにてマスク及びフェースガードをつけて対局し、貴重な経験をしました。11月から大みか拠点での対局を再開しましたが、2月以降コロナ禍で休会しています。

令和4年度はコロナ収束を期待し活動を再開します。頭脳活性化に有効な囲碁の会に皆様のご参加をお待ちしています。

同好会行事に参加して



「研修会」 小口 伊佐男

研修会は中断中のため、思い出話を記してみたい。

最初に参加したのは2005年第26回研修会(住金鹿島・鹿島神宮・愛友酒造の見学・参拝)で、茨城支部の行事への初参加であった。この時の印象が強かったこともあり、その後すぐに世話人を引受けることになった。以来全回参加継続中で自身研修会バカだと思っている。最も印象に残っているのは2007年第34回研修会(富岡製糸場見学・妙技神社参拝)である。研修会初の県外遠出の旅(当時は東京外環道経由の長距離)で、世話人内でも実施の可否についての議論があった。富岡製糸場を世界遺産の候補に推薦することに決まった少し後で、現在では見学することができなくなっている施設・建物等内部への立ち入りも含めて詳しく見学することができ、貴重な経験だった。

研修会は参加者の高齢化等により催行の継続が厳しい状況、広く特に若い人の参加を期待したい。



「旅行会」 正岡 功

戦時中、東京山奥の村に疎開し、小中学生時代は野山を駆け巡って過ごした。大学では部活動で山を歩き、これがその後の趣味となった。

コロナ禍で、2年間ステイホームの生活が続き、旅行会が企画した「霧幻峡渡し船と会津ころり三観音巡り」のバス旅行は久しぶりの県外への旅となった。霧幻峡は川霧で有名ですが、当日は晴天で、山は紅葉で染ま

り、美しく反射する湖面を船頭さんのお話を聞きながら小舟で静かに進む味わいは秩父・長瀨の急流な川下りと異なり、心地よい格別な体験となった。ころり三観音巡りでは、会津の人達が昔から寿命安楽、福寿円満、悲願の大往生を遂げるとして参拝してきた寺院で、あわせてコロナ感染の終息を祈願した。

コロナ禍の閉塞した気持ちを晴れ晴れとした心に変えたこのたびの企画に感謝します。ありがとう。



「料理教室」 小山 高一

私は平成31年4月に「同好会の料理教室(味好会)」に入会しました。入会の動機となったのは、個人的会食会で食した「肉じゃが」が美味しかったので自分で作ってみよう、お店から素材や調味材等を買って、自家の台所で作ったのですが、うまく作れず失敗してしまいました。この時、思ったことは同好会の料理教室に入会して、作り方をレシピで教わることだと痛感、早速、「らぼーるひたち」で開催される料理教室「味好会」の幹事さんを訪ね、入会をお願いした次第です。入会後毎月第4日曜日9時半に会場に行き、3階の調理室に集まり、参加会員全員で高橋先生から当日の料理テーマ概要についてお聴きしたあと、4～5人のグループに分け、それぞれの調理台で当日テーマに沿って用意された素材、調理具を使い、高橋先生からレシピにもとづきご指導いただき、教わっていましたが、昨年来、新型コロナウイルス感染対策で全般的に中止となりました。でも次年度はコロナ禍も終息し、教室も再開できると期待しております。

ご寄稿いただいた小山さんは3月5日に亡くなられました。ここに謹んでご冥福をお祈りします。

支部からの お知らせ

* 第71期第2回日立社友クラブ理事会(Zoom会議)

開催日：2022年3月10日(木)

- (1) 第1議案入会員の件(65歳到達者)
会員合計：7,452名(2021.3.11現在+103名)
- (2) 第2議案会員推薦審議の件(満60歳到達者)
入会有資格者合計：1,992名(前回+74名)
- (3) 茨城支部便り第78号報告 佐藤副支部長
- (4) 2022年度日立社友クラブ総会開催について
10月に予定している日立社友クラブ総会の開催可否は、6月の理事会で決定することとした。

* 2022年3月茨城支部役員会報告(Zoom会議)

開催日：2022年3月17日(木)

- (1) 新入会員6名が承認された
会員数960名 前年同期比 -6名
- (2) 2021年度決算見直し、並びに2022年度予算案説明を行い、承認をいただいた。
- (3) 2022年度(第120回)茨城支部総会中止について
 - ・ 飲食を伴う集会でのコロナ対策の実施は困難なため中止することに決定した。
 - ・ 4月発行の79号支部便り発送と併せ、会員への総会中止の連絡を行う。

* 2022年 同好会幹事会報告

開催日：2022年3月11日

- (1) 会員数 350名 前年同期比 -25名
- (2) 2021年度決算見直し、並びに2022年度予算案説明を行い、承認をいただいた。

茨城支部新入会員勧誘のお願い

会員の高齢化に伴い会員数が減少方向にあります。どうか皆様からOB会等で各同好会の活動をPRして頂き親睦の和の拡大にご協力をお願いします。

「会員投稿」、「リレー随筆」執筆者募集

支部便りの「会員投稿」、「リレー随筆」の執筆者を募集しています。自薦、他薦は問いません。執筆者候補を中村浩三(kozo@nakamura.email.ne.jp)まで連絡をお願いします。

訃報 誠に残念ですが、苦楽を共にした次の方がお亡くなりになりました。

衷心よりご冥福をお祈りいたします。

仙北谷克男	令和3年12月31日	満89歳
酒井 忠之	令和4年1月16日	満83歳
城土井 崇	令和4年2月11日	満73歳
小山 高一	令和4年3月5日	満85歳

同好会の行事ご案内（5月～7月）

1. 第84回研修会【烏山、馬頭方面】

烏山の洞窟酒蔵、山あげ会館、馬頭の隈研吾氏設計の馬頭広重美術館、他を見学します。

皆様の参加をお待ちしています。なおご家族同伴での参加も歓迎します。

- ・開催日：5月19日(木)
- ・集合：大甕駅前(常陽銀行旧大みか支店前)7:00
茨城交通日立南営業所(旧電鉄南営業所)7:15
- ・帰着：大甕駅前 17:45頃の予定
- ・会費：8,000円予定(バス、昼食代、他)
- ・募集人員：先着40名(20名以上の参加で実施)
- ・申込締切：4月28日(木)
住所、氏名、電話番号を連絡下さい。
- ・申込先：奥村 清
Tel: 090-1252-7396、Fax: 0294-36-0308
E-mail: kiyoshi-okumura@net1.jway.ne.jp

2. 第89回歩こう会【那珂市、両宮水系遊歩道を歩く】

上菅谷駅を出発して、寺院、神社、史跡を巡り、そして江戸時代の鹿島宮と八幡宮の両宮をイメージした遊歩道を歩きます(全長平坦地 約6.5km)。

- ・開催日：6月2日(木) 雨天時6月9日(木)
- ・集合：水郡線上菅谷駅 午前10時
- ・コース：上菅谷駅発→宮の池公園→大聖寺→素鷲神社→宮田掃部助館跡→正覚寺→鹿島神社(昼食)→両宮水系遊歩道→三社大権現→上菅谷駅着
- ・持参品：弁当、飲物、マスク、雨具など
- ・会費：200円(非会員500円)
- ・申込締切：5月26日(木)
- ・申込先：小野瀬 秀夫
Tel/Fax: 029-282-4124
E-mail: h1941.0830.onose@tenor.ocn.ne.jp

3. 定例行事予定一覧（開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡いたします）

グループ名	連絡先	実施予定日(曜日)			場所	時間	備考
		5月	6月	7月			
野鳥・自然観察グループ	石川 皓 0294-53-7064 aishika.jp@ybb.ne.jp	16(月)			大北川	9:00～12:00	参加費：¥300/回 原則雨天中止
			13(月)		袋田	9:00～12:00	
				18(月)	栗原	7:00～11:00	
囲碁の会	日立地区 真鳥岩男 0294-74-5285 sp8k8z59@lake.ocn.ne.jp	16(月) 20(金)	13(月) 大会 24(月)	11(月) 22(金)	大みか拠点	9:30～16:00	参加費：¥100/回 大会：¥1000
	勝田地区 七海 清 029-273-8450 fwny8718@nifty.com	30(月)	27(月)	25(月)			
料理教室	並木慎一郎 029-283-1476 s-namiki@themis.ocn.ne.jp	30(月)	27(月)	25(月)	らぼーる ひたち	9:45～	参加費：¥1700/回
卓球クラブ	村上勝雄 0294-24-2430 mkattyan@herb.ocn.ne.jp	11, 18, 25(水)	1, 8, 15(水)	6, 13, 20(水)	会瀬体育館	9:00～12:00	参加費、会場費等 まとめ：¥4500/年
デジカメクラブ	溝口忠憲 029-219-6576 mizogut@beach.ocn.ne.jp	9(月)	6(月)	4(月)	大みか拠点	10:00～15:00	参加費：¥1000/回 昼食費含む
写真五七五	細江 徹 0294-42-9126 tohru92@road.ocn.ne.jp	6(金)	3(金)	1(金)	大みか拠点	9:30～13:00	参加費：¥500/回 昼食別途
PCグループ	基礎講座 安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	10(火)	7(火)	12(火)	大みか拠点	9:30～15:00	参加費：¥1000/回 昼食費含む
	勝田地区 佐々木六漏 029-275-2567 sasak6318@nifty.com	24(火)	28(火)	26(火)	ひたちなか市 ワークプラザ	13:15～16:00	参加費：¥500/回
	専門講座 安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	26(木)	23(木)	28(木)	大みか拠点	9:30～15:00	参加費：¥1000/回 昼食費含む

注) 旅行会(連絡先; 溝口忠憲)は、開催が不定期なので、茨ネットを通じて開催をご案内しています。

新年度を迎え、同好会行事に参加しませんか！

個人ではなかなか行けない場所を訪れたい、パソコンのトラブル解決方法？ 感動的な写真はどうかすれば撮れる？ 手料理を習いたいなどシニアライフを楽しく、より充実したものにするため、趣味の輪を拡げてみませんか。

同好会年会費 1,000円(行事参加費はその都度別途)で上記のどの行事にも参加できます。

編集後記 コロナ禍での東京オリンピックの開催、日本選手のメダルラッシュは素晴らしい感動を与えましたね。厳しいコロナルールを守り、村上さんのボランティア活動も忘れられない思い出となりましたね。関さんの日立理科クラブの理科室のおじさんの活躍ぶり、自分の孫ぐらいの一番感受性の豊かな小学生を相手に、実験、観察を通しての理科授業、知識、協調、各個人の個性に合わせての指導等積極的に取り組まれていることに敬服します。

谷口 正俊